

## 信州子どもカフェ 子ども応援プラットフォーム交流円卓会議 が開催されました

県内で子ども食堂、高校生による学習支援や相談事業など、子どもの居場所づくりをしている団体と行政が情報交換する初の「円卓会議」が5月23日、県内の関係者約100名が参加して松本市の県松本合同庁舎で開かれました。佐久地方と諏訪地方の団体が活動報告し、パネル討論で課題や展望を話し合いました。

### プラットフォームの利点が報告されました

県内では2016、17年度、子どもを支援する団体などが連携する組織「プラットフォーム」が10広域圏ごとに発足しており、支援へ具体的な取り組みを始めます。各地域関係者が一堂に会して、地域性を生かし、その道筋を共に考え、共有し、拓いていくための円卓会議を今年2月に発足した松本のプラットフォームが開催しました。

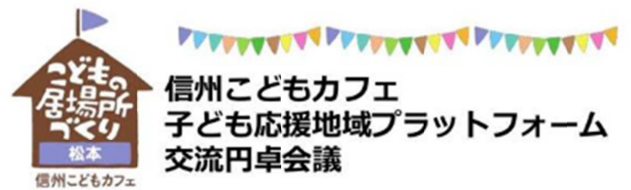
活動報告では地域でのつながりを生み出す、SOSをキャッチする窓口が広がるなど、プラットフォームの利点が示されました。中島恵理副知事を交えたパネル討論では佐久、諏訪の関係者から意見が出され、副知事は県の取り組み姿勢を説明しました。

### 安曇野地域での取り組み

安曇野地域でも、プラットフォームに参画している団体が子どもの居場所づくり、支援のネットワーク拡充、子どもに関する課題の洗い出しなど、子ども支援へ向けた取り組みをしています。

8月には、長野県が行った子どもの生活実態調査を読み解く集いを安曇野市内で計画しています。市では子ども支援に限らず、様々な市民活動団体が協働して一場所多役のプラットフォームが構築を検討しています。たとえば、高齢者の居場所づくりの事業があれば、同じ場所に子どもが集えば、両方の世代の居場所が構築できます。

この取り組みのキーワードは、「協働」です。様々な団体が、得意なものを持ち寄ってプラットフォームに参加すれば、子ども支援の輪が広がります。



日時 2018年5月23日(水) 13:00~15:30 場所 松本合同庁舎 講堂

第一部 佐久・諏訪プラットフォーム 事例報告

第二部 パネルディスカッション -子どもカフェのみらい-

第三部 各地域意見発表・質疑応答

パネリスト  
中島恵理 長野県副知事  
佐久・諏訪PF運営委員  
ファシリテーター  
長野県みらい基金  
理事長 高橋潤

県内10地域で構築された子ども応援プラットフォームは、これから地域の子どもの支援へ具体的に取組んでいく段階になります。各地域の関係者が一堂に会し、それぞれの地域性を生かしながら、その道筋を共に考え、共有し、拓いていくための円卓会議を企画しました。



多くの方の参加をお待ちしています。  
子どもの笑顔集まる居場所を  
一緒に考えましょう!



## おじゃまします

センター登録団体訪問

## ほほえみの会

### ■ ひと手間、ひと工夫でこじられた料理 ～第3回ほほえみの会～



身近な素材を使い、普通の味付けでも、ひと手間かけ、ひと工夫凝らせばいつもと違った「こじられた料理」を作ることが出来ます。そんなことを長年つづけてきたと会長の平田米子さんは語っていました。平成23年度のつながりひろがる地域づくり事業補助金を活用して活動を始めて、今では市内

だけでなく松本市、塩尻市からも参加して40人近い会員がいるそうです。子育てを終えた方、定年になった方など時間に余裕が出来た方で料理に関心のある方々が入会し、年々会員が増加しているそうです。安曇野市豊科保健センターの調理室を会場にして月1回、会費1回1,000円（正月料理の時だけは1,500円）で実施しています。

6月19日に開催された平成30年度第3回の会におじゃましました。この日は「チーズケーキ」、「ドライカレー」、「とり団子の甘辛煮」、「きゅうりとわかめの酢の物」の4つの料理を作りました。

男性2名も含む参加者は6つの調理台に分かれて、和気あいあいと料理に取り組んでいました。月1回の会に参加して提供されたレシピに従って実習し、仲間と協力しながら仕上げていくことが楽しい。自分だけで作っているとどうしてもマンネリに陥り勝ちで、料理のレパートリーを広げられることも嬉しい等の感想がありました。



（市民活動コーディネーター 今泉 一）



## くるくるセミナー

5月30日（水）

協働のまちづくり出前講座

安曇野市自治基本条例について

■場所 安曇野市市民活動サポートセンター「くるりん広場」



自治基本条例は、市が目指すまちづくりの理念や、市民、議会、行政の責務や役割など、市民参画の仕組みや市政運営の基本的なルールを定めてあり、自治に関する最高規範です。市民一人一人がまちづくりに参画する権利があることを理解し、行動する上で知っておかなくては

ならない基本的な知識を得るためにこの講座を開催しました。

地域づくり課小林一彦課長から条例制定の経過説明から始まり、条例の内容の解説がありました。安曇野市では「区」に関する規定が章として取り上げられているところが特長で、この他市民と市議会の権利及び責務、市議会の役割と責務、市政運営、危機管理などが規定されています。市民の責務については自治の主体と自覚し、まちづくりの推進が謳われており市民活動の重要性を再認識しました。

講座後の意見交換では条例が他の市町村と比較して規定している内容の網羅性や特長などを問う意見、区と行政の関りについてどう変化したのかなど活発な意見交換が行われました。

## こんな活動をしています

### 特定非営利活動法人 Gland・Riche（グランド・リッシュ）

グランド・リッシュはフランス語で『どんぐりで心豊かに。』という意味です。事業内容は主に地域のつながりづくりや、活性化です。農・福・商連携事業・地域活性イベント事業・福祉事業所とコラボした製品の開発販売など人々が元気になる事業を展開しています。

農福連携事業では、ワサビと生薬の栽培を通して、耕作放棄地の再利用や、高齢農家のお手伝いを通して地元地域の活性化を行っています。

また、長野県の困難を有する子供若者支援事業として、引きこもりやニート支援を行っています。家庭への個別訪問や、安曇野エフエム放送で、毎月第一土曜日の午後5時から引きこもりラジオと題して社会資源や支援の情報を放送しています。子供を含めた支援としては、居場所の提供事業で小学生から大人まで、行く場所のない方の居場所として週に2日部屋を開放して様々な支援を行っています。

多種多様な事業を展開しているグランド・リッシュですが、全ての事業のコンセプトは、様々なパーソナリティを持つ人や物をつなぎ、強みと強みを足して更なる強み（楽しみ）にしてく事業を提案し、その輪を広げていくことです。誰もが、生き生きと、「あー！生きていて良かった！生まれてきて良かった！」と思えるような事業を展開していくことを目指しています。

（代表 望月 美輪）



### 特定非営利活動法人 ほたか野の花

『シェアハウス たまよらの風』を開設し、7月から共同生活援助事業始めます。

私たちは、地域に居住する精神障がいを持つ方々に対して、地域や関係機関の協力を得ながら社会復帰訓練等に関する事業をしています。はたらく場として「カフェ だ・もんで」の営業、野の花畑での農作業、焼き菓子製造・手作業などです。

「だ・もんで」は地域の皆様とつながり、憩いのスペースとして活用して頂きたいとの想いで、カフェに致しました。「だ・もんで」を運営する中で、障がいを持つ方々は状況に合わせて、自立して共同生活する「場」が必要になってきていると強く意識するようになりました。行政だけでは頼れないことも感じておりましたので、グループホームをつくり、新たに共同生活援助事業を始めることに致しました。『シェアハウス たまよらの風』は5つの居室とリビングダイニングキッチン、バス・トイレ、相談室で構成されています。現在入居希望の方、関係者の方の見学を受けつけております。新たな事業も含めて、障がい福祉事業所として、精神障がいとともに生きる人たちの地域での暮らしについて、一緒に考え、一緒に活動し、そのお手伝いをしていきます。

（理事長 粉山 尚子）



**平成30年度まちむら寄り添いファシリテーター養成講座 受講生募集**

自分たちの地域の価値や可能性、課題を捉えなおし、住民が主体となった活動の芽を産み育てる「対話を通じた学びの場」を、地域住民の方々と共に作っていく方法を、座学と活動実践を組み合わせる講座です。

1. 主催：長野県及び長野県教育委員会
2. 期間：平成30年6月～平成31年3月（全8回）
3. 講師
  - 広石 拓司 氏（株式会社エンパブリック代表取締役）
  - 新 雄太 氏（東京大学大学院工学系研究科特任助教） ほか
4. 受講料：無料（受講に要する交通費、宿泊費、その他必要経費は自己負担）
5. 定員：50名程度
6. 対象者
  - 県内に居住または勤務する方
  - 特段の事情がない限り、すべてのカリキュラムに参加できる方
  - 受講後2年間、県のフォローアップを受けながら「対話を通じた学びの場づくり」等の活動を行う意欲と見込みがある方

詳細は県ホームページ

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shinko/yorisoifacilitator/top.html>



**イベント情報**

● 明科いいまちサロン（第59回）

- 日時 6月26日（火）午前10時～正午
- 場所 明科公民館 講堂
- 内容 アイレ☆ふるさとコンサート in 明科公民館  
出演者 Ayer☆（アイレ）＝Aire÷Air×Roy Ayers+Planef☆☆☆
- 講師 NPO 法人 あづみ野風土舎のみなさん
- 参加費 300円（麦茶・お茶受けは当日のお楽しみ！！）
- 主催 明科公民館
- 共催 明科いいまちつくろうかい！！ 男女共同参画推進会議あかしな支部
- 問合せ 明科公民館 Tel 62-4605

● くるくるセミナー

- 日時 6月27日（水）午前10時～午前11時30分
- 場所 くるりん広場
- 内容 自主防災組織の役割について
- 講師 安曇野市危機管理課職員
- 参加費 無料
- 主催 安曇野市地域づくり課
- 問合せ くるりん広場 Tel 82-1922

**安曇野市民活動サポートセンター**

開館時間 午前9時～午後5時  
 休館日 毎週日曜日  
 年未年始 12月29日～1月3日  
 住所 〒399-8303 安曇野市穂高 6658  
 電話/FAX 0263-82-1922  
 E-mail azumino-skc@bz03.plala.or.jp  
 URL <http://azumino-skc.net/>

